

新湊高校同窓会関東支部
定例総会・懇親会



H25.6.15 (土)

愛称；放生あゆの会

* 柿安 “三尺三寸 箸” 有楽町ヌーベル日比谷店 B2F

心配していた台風3号は、

私たちの総会・懇親会を祝福してくれるかのように

晴れ間を見せてくれました！

母校校長、同窓会本部長、元同窓会本部副会長、東京富山県人会連合会常務理事の方々のご臨席をいただき、併せて初出席5人、近畿支部からの飛び入りもあり、昨年よりも多い参加者で大賑わい。予定時間を延長しての歓談となりました。おたがい、来年もまたお会いしましょうと声を掛け合って散会となりました。

総会の部では、支部長から、これまでの活動報告と、同窓会に関する3回のアンケートに寄せられた会員みなさんのご助言・意見等を踏まえて、問題提起と今後検討すべき課題が発表されました。

- ① 総会案内不要、年会費納入意思無しの人達は会員から外す。
- ② 米寿(80歳)を以て名誉会員となっただき年会費を徴収しない。
- ③ これまでの年会費納入制を廃止し、総会・懇親会と云う堅苦しい名前を返上、【放生あゆの会の集い】として隔年開催。
- ④ 母校の校長、総務部長には、同窓会本部の副会長を兼務していただき、積極的に同窓会運営に参画していただき、母校～本部～支部間の役割分担を明確にしてください。
- ⑤ 母校は、卒業生を送り出す際に、同窓会の存在意義を話し、関東、近畿に支部があることをしっかりと伝えていただく。
- ⑥ 昨年のアンケート、今年に入ってから行ったアンケートから、世代によっては、同期会、クラス会がかなり持たれている。支部として、この同期会、クラス会に何らかの形で支援する。
- ⑦ 同期会、クラス会の横の絆を深めるために、各卒回ごとに新たな窓口（情報伝達員）の配置。
- ⑧ 【東京新湊会】の中で、新しい姿の関東支部として生き残る。

